平和のために

成瀬中学校　細野　恵佑

僕は平和が好きです。大好きです。きっと世界中の人たちもそうだと思います。そうであって欲しいです。

日本は昔、戦争をしていました。そのせいで、たくさんの人が亡くなられ、その出来事を経て日本は戦争をしないことをかかげ、非核三原則などの法律をつくりました。僕は教科書で読んだ昔と比べ今は平和だと思います。ですが、ニュースで人が人を殺める事件などが流れている限り僕は本当に平和ではないと思います。

本当の平和とは誰も悲しまず、みんなが幸せに日々を過ごしていることだと思います。でもそれは日本だけの力では無理だと思います。日本に核爆弾が落ちたあの日のことを、核爆弾によって大切な人が奪われた気持ちを全世界の人たちが理解しなければ、きっと日本は平和にならないと思います。これは、日本だけの話ではないと思います。

戦争で大切なものを失ったのは日本だけでなく、他国にも同様なことは起きました。だからこそ、お互いがお互いの国に起きた悲劇を理解し、強く記憶することが大事だと思います。ですが、人一人にはどうすることも出来ないことだと僕は思います。僕一人が、いくら言ったところで悪意のある人がいたずらに戦争の歴史を馬鹿にするでしょう。だから僕はまず周りの人に優しくしようと思いました。悪意のある人がいるのは、その人が嫌な目にあっているからだと思ったからです。僕の周りが平和になれば、そこから広がっていって皆が平和になって、もう悪意をもって他の人やものに当たる人はいなくなると思うからです。これをしていって僕が嫌な思いをしてもいいです。周りが良いなら僕は嬉しいからです。これを僕だけでなく全世界の人たちがしていたらいいなと思います。皆が少しずつ他の人に気をかけてあげられたら、もっと皆が楽に過ごせると思います。

僕がこんなに平和にこだわるのに深い理由はありません。ですが、日本のしていた

戦争によって、日本だけでなく様々な国の人たちが亡くなりました。そんなことはもう二度と繰り返してはいけません。僕は戦争していた時代を生きていた訳ではなく、戦争していた時代を生きていた人に直接聞いた訳でもありません。僕が戦争について知っていることは授業で聞いたことや、教科書に書かれているようなことしか知りません。だからこそ、戦争のことについてもっと詳しく知り、いつか戦争をしていた時代を生きていた人がいなくなって、戦争を知らない人がいる時代になっても、その人たちに戦争の悲惨さやもう二度と戦争を繰り返してはいけないことを伝えていきたいです。

　僕は今まで平和について考えることはあっても、戦争について深く考えることはあまりありませんでした。ですが、この平和作文を書いていって改めて戦争について深く考えることとなり、平和への思いがより一層強くなりました。このまま僕は戦争があったことを忘れずに生きていきたいです。